

2024 年 5 月 2 日

技 術 評 価 書

株式会社住宅構造研究所
所長 金井 建二 様

2020 年 9 月 1 日付けで依頼のあった下記について、当協会に組織した住宅等防災技術評価委員会（委員長：大橋 好光 東京都市大学名誉教授）において検討した結果、別紙技術評価報告書のとおり、耐震性の向上に有効な補強工法であると評価します。

一般財団法人 日本建築防災協会
理事長 杉 藤 崇



1. 評価番号

DPA-住技-21B-3 (変更・追加・更新)

2. 件名

「筋かい補強壁ガーディアンシールド工法」

3. 技術評価事項

「筋かい補強壁ガーディアンシールド工法」の技術評価資料に示される適用範囲、仕様、使用材料、性能、設計方法、施工方法、設計者及び施工者の要件並びに品質管理方法の妥当性

4. 評価取得日

DPA-住技-21※ 2008年3月17日

DPA-住技-21-1※ 2010年9月29日

DPA-住技-21B-2 2020年1月31日

※「ガーディアン工法」として取得

5. 評価書の有効期間

更新前：2020年9月28日まで

更新後：2025年9月28日まで（2024年5月2日から）

なお、2020年9月29日から2024年5月1日までの期間については、変更・追加・更新の審査中であったため、旧評価書を有効として扱った。

